

# ワインディング技術 チェックリスト



## 目次

行動的チェックリスト（スライス・コーミング）	1
行動的チェックリスト（上巻き・下巻き）	2
作品評価票	3

## ワインディング技術 行動的チェックリスト

スライス・コーミング (9)		正誤	
1	コームは歯元とテールの境目を示指と母指で持つ	○	×
2	正しい姿勢で行う（作業点に対し視線を水平に合わせる。低い施術箇所に対しては臀部を突き出さず、膝を曲げて腰を落とす）	○	×
3	コームのテールが頭皮から離れないよう頭の丸みに沿って分けとる	○	×
4	歯先を根元まで入れ、根元から毛先までたるんだ毛がないようにまっすぐ梳かす	○	×
5	コーミング後、毛束を挟む指は左右で持ち替えず、一度で引き出す	○	×
6	毛束を挟む指は(最初の段階で)毛先の位置まですべらせる【上巻き】	○	×
7	毛束を挟む指は(最初の段階で)毛先の位置まですべらせる【下巻き】	○	×
8	コーミング後の毛先の幅が 4-4.5 cmになるように毛束を少し寄せながら引き出す(寄せすぎ→×)	○	×
9	正しい角度で梳かす（頭皮から、オレンジロッドを巻く毛束は 135°、その他のロッドを巻く毛束は全て 90°の角度で梳かす）	○	×

上巻き (14)		正誤	
1	スライス後、コームを安定させて持つ (コーム下端の歯を薬指または小指の位置まで落とす。その他の持ち方→×)	○	×
2	一度にロッドとペーパーを取る (順序はロッド→ペーパー)	○	×
3	ペーパー幅の中央に毛束がくる位置にペーパーを当てる (ロッドに対しても中央であること)	○	×
4	ロッドを (利き手でない方の) 中指と薬指の付け根から支え母指で押さえる	○	×
5	ロッドを固定したまま、示指と中指を放し、利き手でペーパーを手前に移動させ、示指と中指を元の位置に戻す	○	×
6	ロッドを、スライス線に対し平行な状態で毛先まですべらせる (または毛先に当てる)	○	×
7	ペーパーをかませる直前はペーパーを適切な位置に持ってきておく (根元からロッド1本分以上離し、毛先から2~3cmはみ出る位置)	○	×
8	ロッドを (利き手でない方の) 指全体で支えたままペーパーをかませる	○	×
9	ロッドを支える掌の上で、巻く方向とは逆方向に少し動かしながら両親指を用いてペーパーをかませる (逆回転しすぎ=ロッドから毛先出すぎのため「6」も×)	○	×
10	ペーパーをかませた直後もロッドを指全体で支えたまま巻く	○	×
11	ペーパーを巻き終えた時点で両手に持ち替える	○	×
12	毛束を広げながら巻く	○	×
13	最初に梳かした角度を最後まで維持する (ロッドとペーパー取る時から輪ゴム固定まで維持。さらに毛束を極力たるませない)	○	×
14	最後まで毛束にテンションをかけて巻く	○	×
下巻き (14)		正誤	
1	スライス後、コームを安定させて持つ (コーム下端の歯を薬指または小指の位置まで落とす。その他の持ち方→×)	○	×
2	一度にロッドとペーパーを取る (順序はロッド→ペーパー)	○	×
3	ペーパー幅の中央に毛束がくる位置にペーパーを当てる (ロッドに対しても中央であること)	○	×
4	毛束とペーパーを、ペーパーの上端に近いところで中指と示指で挟み、毛先から4cm程度のところまで挟んだ指を移動させる (最初の時点で毛先4cm程度→移動の必要なし)	○	×
5	ペーパーを (持っている方の) 小指の下に利き手で移動させる	○	×
6	ロッドを毛束の裏側から入れ込み、小指とペーパーの上に乗せ母指で押さえる	○	×
7	毛束を挟む指とロッドが4cm程度、平行に離れた位置で押さえる	○	×
8	毛束を挟む指を動かさずにロッドと毛髪の上にペーパーをかませる	○	×
9	利き手の示指と反対側の薬指または小指でペーパーをかませる	○	×
10	毛束を挟んでいる中指が毛束を押し上げないように巻く	○	×
11	ペーパーを巻き終えるまで片手で巻き、ペーパーを巻き終えた時点で両手に持ち替える	○	×
12	毛束を広げながら巻く	○	×
13	最初に梳かした角度を最後まで維持する (ロッドとペーパー取る時から輪ゴム固定まで維持。さらに毛束を極力たるませない)	○	×
14	最後まで毛束にテンションをかけて巻く	○	×

## ワインディング技術作品評価票

実施日 年 月 日 曜日

時間:	分	秒	総合評価:	A	B	C	D
-----	---	---	-------	---	---	---	---

### ワインディング技術評価ポイント（センター16本）

	評価ポイント	評 価		×の箇所※
1	ブロッキング位置（正中より約 5mm 以上のズレ→×）	○	×	F / C / N
2	ブロッキング幅・奥行（広すぎ or 狭すぎ→×:フロント幅 8cm×奥行 7cm～ネープ 5～5.5cm）	○	×	F / C / N
3	スライス線（水平でない、ガタツキがある→×）	○	×	F / C / N
4	スライス幅（上下のロッドの開きや詰まりが目立つ、ベースに対するロッドの収まりに影響を及ぼしている→×）	○	×	F / C / N
5	ロッドの収まり（ステムの角度によるもの） （オンベース・1/2 オフベースが規定通りではない→×）	○	×	F / C / N
6	ロッドの収まり（ステムの方向やロッドの傾きによるもの） （水平でない、サイドに浮きがある→×）	○	×	F / C / N
7	毛の表面のシェイプ（表面にツヤがなく、凸凹している→×）	○	×	F / C / N
8	サイドの毛の締め（毛がゆるみ浮いている、毛がまばらになっている→×）	○	×	F / C / N
9	毛束の広がり（8割まで広がっていない→×）	○	×	F / C / N
10	輪ゴムのかけ方（よじれや斜め、溝の位置の誤り等が3本以上→×） ◆片側が溝から完全に外れている場合は1本のみでも×	○	×	F / C / N
11	残り毛（根元から巻かれていないものが1本以上ある→×）	○	×	F / C / N
12	毛先の処理（巻かれたロッドから毛先が(束で)出ているものが1本以上→×）	○	×	F / C / N
合 計				
◇特記事項				

※必要に応じ記入。F：フロント～トップ / C：クラウン / N：ネープ